

一般社団法人日本看護系大学協議会 災害支援対策委員会 2023年度「災害の備えに関するアンケート調査」

調査票見本

本調査は、一般社団法人日本看護系大学協議会（JANPU）の事業として会員校を対象に実施するものです。調査の目的は、看護系大学の災害の備えに対する実態を把握し、会員校がより良い災害の備えや防災体制を検討するための基礎資料とすることと、災害支援対策委員会で作成した「防災マニュアル指針2022」の充実と活用に関する課題を明確にすることです。

なお、本調査票にご回答いただく方は、JANPU会員校の危機管理（災害対策）の責任者やJANPU災害連携教員など、大学全体の災害対策について情報を収集し、回答できる方にご協力をお願いいたします。

本調査の結果は、2024年2～3月に開催予定の災害支援対策委員会の災害フォーラムおよびJANPU報告会で報告させていただきます。結果を報告するにあたっては、回答校が特定されないことをお約束します。本調査の結果は貴重なデータとなりますので、調査にご協力いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

- 回答するためには、関係部署にお問い合わせいただくことが必要な内容もございます。
1ファイルで回答をされる場合は「上書き保存」または「名前を付けて保存」をして閲覧し、ご提出ください。
ファイルをコピーして複数の方が分担して回答される場合は、最後に1校1ファイルに取りまとめてご提出ください。
- 本調査は必須回答項目が多い内容となっております。回答後は、アンケート票末尾の「回答状況チェックリスト」をご確認いただき、「未回答」が発生しないようご回答をお願いいたします。「未回答」が多い場合は、再度ご回答をお願いする場合がございますので、ご了承ください。


アンケートの内容

アンケートの内容は以下の通りです。

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| 【1】 属性：規模（キャンパスの収容定員）・組織等 | 【2】 組織の対応・防災計画に関すること |
| 【3】 防災対策・訓練に関すること | 【4】 備蓄に関すること |
| 【5】 地域貢献・他大学との連携に関すること | 【6】 被災経験と支援状況 |
| 【7】 JANPU防災マニュアル指針の利用範囲と活用の課題等 | |

重要な内容となっておりますので、ぜひご協力をお願い申し上げます。

アンケートの回答方法

- **【1つだけ回答】**の場合は、左記のボタンをクリックしてください。
回答を間違えてしまった場合は、**右記の赤い「クリア」**に表示されている数値を削除すると、回答がリセットされます。
 ← ここに表示されている番号をDeleteキーで削除します
- **【いくつでも回答】**の場合は、左記のチェックボックスをクリックしてください。
回答を間違えてしまった場合は、その箇所を再度クリックすることでリセットされます。
- **□枠**の場合は、文字を記入してご回答ください。なお、対応する選択肢を選んでいない場合は枠内が灰色になっており、ご回答は不要となります。

アンケートの提出締切日

誠にお手数ですが **2023年 10月4日（水）** までにご回答をお願いいたします。

アンケートの問い合わせ先 ※お問い合わせはメールでお願いいたします。

担当者：一般社団法人日本看護系大学協議会 事務局

E-mail：survey@janpu.or.jp

必須回答設問について

◆がついた設問は必須回答となっております。
ご回答をいただくと、下記のように「未回答」の表示が「回答済み」に変わります。

未回答 → **回答済み**

調査票の末尾には回答状況を反映したチェック表がございます。
最後にこちらをご確認くださいませよう、お願いいたします。

それでは、以下の設問にご回答ください。設問はQ30までございます。

回答者様について

◆ 未回答

F1. 貴大学についてご回答ください。※会員コードをご入力いただくと、大学名・設置主体・所属ブロックは自動で埋まります。

会員コード	<input type="text"/>	会員コード表 ※会員コードがわからない場合は、クリックしてください
大学名	<input type="text"/>	
設置主体	<input type="text"/>	
所属ブロック	<input type="text"/>	

◆ 未回答

F2. 回答者様の職位についてご回答ください。〔1つだけ回答〕

1. 教授 2. 准教授 3. 講師 4. 助教・助手
5. その他

I. 貴大学についてお伺いします

◆ 未回答

問1. 貴学が所属しているキャンパスの規模について、他学部も含めたキャンパス全体の収容定員をご回答ください。〔1つだけ回答〕

1. 4,000人未満 2. 4,000～8,000人未満 3. 8,000人以上

◆ 未回答

問2. 貴学の学部構成についてご回答ください。〔1つだけ回答〕

1. 1学部（単科大学） 2. 2～4学部 3. 5～7学部 4. 8学部以上

問3. 貴学では校舎の耐震診断または耐震対策は済んでいますか。〔1つだけ回答〕

1. 済んでいる 2. 済んでいない 3. わからない

◆ 未回答

問4. 貴学の立地場所で想定される災害について、ハザードマップで確認したことはありますか。〔1つだけ回答〕

1. 確認している 2. 確認していない 3. その他

問4. で「1. 確認している」と回答された方にお聞きします。

問4 SQ. 想定される災害の種類について当てはまるものをすべて選んでください。〔いくつでも回答可〕

1. 地震 2. 津波 3. 風水害 4. 豪雪 5. 噴火
 6. その他

II. 大学の組織対応・防災計画についてお伺いします

問5. 貴学の大学全体の危機管理(災害対策)について、事務組織も含めた危機管理(災害対策)を検討する組織はありますか。[1つだけ回答]

1. ある 2. ない

問6. 看護系学部(学科・課程等)の中に危機管理(災害対策)について検討する組織はありますか。[1つだけ回答]

1. ある 2. ない

◆ 未回答

問7. 貴学の防災(災害対策)マニュアルはどの程度整備していますか。[1つだけ回答]

1. 整備している 2. 整備途中である 3. 整備していない

問7. で「1. 整備している」と回答された方にお聞きします。

問7 SQ1. 教職員への周知状況についてご回答ください。[1つだけ回答]

1. 広く周知されている 2. 一部の範囲へ周知されている 3. 周知されていない

問7. で「1. 整備している」と回答された方にお聞きします。

問7 SQ2. 防災(災害対策)マニュアルの見直しを行っていますか。[1つだけ回答]

1. 見直している 2. 見直していない 3. わからない
 4. その他

問7 SQ2. で「1. 見直している」と回答された方にお聞きします。

問7 SQ2-1. 見直しの頻度や機会についてご回答ください。[1つだけ回答]

1. 定期的に見直している →
 2. 大災害発生時に見直している
 3. その他

◆ 未回答

問8. 貴学ではBOP(事業継続計画)について策定していますか。〔1つだけ回答〕

1. 策定済みである 2. 策定中である (策定に向け取り組み始めている)
3. 策定自体を検討中である 4. 策定していない (検討もしていない)

問8. で「1. 策定済みである」と回答された方にお聞きます。

問8 SQ1. 教職員への周知状況についてご回答ください。〔1つだけ回答〕

1. 広く周知されている 2. 一部の範囲へ周知されている 3. 周知されていない

問8. で「1. 策定済みである」と回答された方にお聞きます。

問8 SQ2. BOPの見直しを行っていますか。〔1つだけ回答〕

1. 見直している 2. 見直していない
3. わからない 4. その他

問8 SQ2. で「1. 見直している」と回答された方にお聞きます。

問8 SQ2-1. 見直しの頻度や機会についてご回答ください。〔1つだけ回答〕

1. 定期的に見直している ➡
2. 大災害発生時に見直している
3. その他

頻度をご記入 ください	<input type="text"/>
----------------	----------------------

問9. 貴学では災害発生時の危機管理(災害対策)本部の設置基準は決めていますか。〔1つだけ回答〕

1. 決めている 2. 決めていない 3. 検討中である

問10. 貴学では災害発生時の教職員の招集体制(基準等)は決めていますか。〔1つだけ回答〕

1. 決めている 2. 決めていない 3. 検討中である

Ⅲ. 大学の防災対策・訓練についてお伺いします

◆ 未回答

問11. 貴学では災害発生時に学生の安否を確認するための安否確認システムを導入していますか。〔1つだけ回答〕

1. 導入している
 2. 導入していない
 3. 導入を検討中である

問11. で「2」または「3」を回答された方にお聞きします。

問11 SQ1. 災害発生時の学生の安否確認方法についてご回答ください。〔1つだけ回答〕

1. 決めている 2. 決めていない 3. 検討中である

問11 SQ1. で「1. 決めている」を回答された方にお聞きします。

問11 SQ1-1. どのようにして学生の安否確認をしているか、以下のA・Bそれぞれにご回答ください。〔いくつでも回答可〕

※あてはまるものをすべて選んでください。

	電話	メール	ポータルサイトの登録確認	LINE等のSNS	学生名簿による	その他	「その他」を選んだ場合、具体的な内容をご記入ください
A 学生が学内にいる場合の安否確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
B 学生が学外(実習、夜間、休日等)にいる場合の安否確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

問12. 災害発生時に学生の安否確認の結果を集約する担当者・部署についてご回答ください。〔1つだけ回答〕

1. 危機管理対策を担う部署・組織 2. 事務職員（担当部署） 3. 教員（担当部署）
 4. 決まっていない 5. その他

問13. 2022年度の安否確認訓練の実施状況についてご回答ください。〔1つだけ回答〕

1. 1～2回/年 2. 3～4回/年 3. 5回以上/年 4. 実施していない

問14. 2022年度の防災訓練の実施状況についてご回答ください。〔1つだけ回答〕

1. 1回/年 2. 2～3回以上/年 3. 実施していない

問14. で「1」または「2」を回答された方にお聞きします。

問14 SQ. 2022年度の防災訓練の実施内容について、当てはまるものをすべて選んでください。〔いくつでも回答可〕

1. 避難訓練 2. 消火訓練 3. 救護訓練 4. 炊き出し訓練
 5. 避難所設置訓練 6. その他

問15. 貴学において災害発生時の避難について決めていることをすべて選んでください。[いくつでも回答可]

- 1. 大学構内の避難経路
- 2. 学外地域への避難経路
- 3. 避難誘導の担当者
- 4. その他

◆ 未回答

問16. 貴学では災害時学生ボランティアの育成を行っていますか。[1つだけ回答]

- 1. 行っている
- 2. 行っていない

IV. 大学の備蓄についてお伺いします

◆ 未回答

問17. 貴学では災害に備えて物品を備蓄していますか。[1つだけ回答]

- 1. している
- 2. していない [問18へ\(クリックして移動\)](#)

問17. で「1. している」と回答された方にお聞きます。

問17 SQ1. 貴学で備蓄している物品について、当てはまるものをすべて選んでください。[いくつでも回答可]

- 1. 飲料水
- 2. 食料(乾パン等)
- 3. トイレ対策用品
- 4. 毛布・防寒類
- 5. 救出・救助用具
- 6. 外傷・感染対策用品
- 7. 生理用品
- 8. 通信機材
- 9. 電源・照明機材
- 10. 搬送・輸送用品
- 11. 自炊・炊き出し用品
- 12. その他

問17 SQ2. 貴学の備蓄品を管理している担当者について、管理している人や部署で当てはまるものをすべて選んでください。[いくつでも回答可]

- 1. 大学の危機管理対策組織
- 2. 看護系学部(学科・課程等)の危機管理対策組織
- 3. 事務担当者
- 4. その他

問17 SQ3. 貴学では備蓄している物品の数に関する基準を決めていますか。[1つだけ回答]

- 1. 決めている [基準についてご記入ください](#)
- 2. 決めていない
- 3. その他

問17 SQ4. 貴学での備蓄品の使用・賞味期限や状態の確認などの管理状況についてご回答ください。[1つだけ回答]

- 1. 定期的の確認している
- 2. 不定期だが確認している
- 3. 確認していない
- 4. その他

問17 SQ5. 貴学で「備蓄品を維持」するために工夫していることがありましたら教えてください。[自由記述]

◆ 未回答

問18. 貴学では学生全体へ、災害への備えとして備蓄品を準備することを指導していますか。〔1つだけ回答〕

- 1. 指導している
- 2. 指導していない
- 3. その他

いつ、どのような場面で指導を行っているか
ご記入ください

問19. 貴学で備蓄品に関して工夫していることがありましたら教えてください。〔自由記述〕

V. 貴学の地域貢献活動・連携協定についてお伺いします

◆ 未回答

問20. 貴学は地域の指定避難所に指定されていますか。〔1つだけ回答〕

- 1. 指定福祉避難所に指定されている
- 2. 指定一般避難所に指定されている
- 3. 指定されていない

問20. で「1」または「2」を回答された方にお聞きます。

問20 SQ. 避難所として開設された場合の教職員の役割分担等は決めていますか。〔1つだけ回答〕

- 1. 決めている
- 2. 決めていない
- 3. 検討中である

問21. 貴学では地方自治体(都道府県、市区町村等)と災害時に関する連携協定を締結していますか。〔1つだけ回答〕

- 1. 締結している
- 2. 締結していない
- 3. 検討中である

連携協定の内容について
ご記入ください

問22. 貴学では医療機関と災害時に関する連携協定を締結していますか。〔1つだけ回答〕

- 1. 締結している
- 2. 締結していない
- 3. 検討中である

連携協定の内容について
ご記入ください

問23. 貴学では都道府県看護協会と災害時に関する連携協定を締結していますか。〔1つだけ回答〕

1. 締結している →
2. 締結していない
3. 検討中である

連携協定の内容についてご記入ください	
--------------------	--

問24. 貴学では警察と災害時に関する連携協定を締結していますか。〔1つだけ回答〕

1. 締結している →
2. 締結していない
3. 検討中である

連携協定の内容についてご記入ください	
--------------------	--

問25. 貴学では問21～問24以外の機関と災害時に関する連携協定を締結していますか。〔1つだけ回答〕

※問21～24の連携協定：地方自治体・医療機関・都道府県看護協会・警察との連携協定

1. 締結している →
2. 締結していない
3. 検討中である

連携協定の内容についてご記入ください	
--------------------	--

VI. 他大学との連携についてお伺いします

問26. 貴学では他大学と災害時に関する連携協定を締結していますか。〔1つだけ回答〕

1. 締結している →
2. 締結していない
3. 検討中である

連携協定の内容についてご記入ください	
--------------------	--

VII. 災害発生時の他大学への支援についてお伺いします

◆ 未回答

問27. 貴学では他大学が被災した時に支援するための準備はありますか。〔1つだけ回答〕

(例) 教員や学生ボランティアの派遣、教材の提供等

1. 支援のための準備がある →
2. 支援する準備はない

準備していることを具体的にご記入ください	
----------------------	--

VIII. 2017年以降から現在までの期間における被災経験と支援・受援状況についてお伺いします

◆ 未回答

問28. 貴学では2017年(平成29年)以降に被災した経験はありますか。[1つだけ回答]

1. ある

2. ない

問29へ(クリックして移動)

問28. で「1. ある」と回答された方にお聞きします。

問28 SQ1. 2017年以降に被災した災害の種類について、当てはまるものをすべて選んでください。[いくつでも回答可]

1. 地震

2. 津波

3. 風水害

4. 豪雪

5. その他

問28. で「1. ある」と回答された方にお聞きします。

問28 SQ2. 被災した時の大学の被害状況について当てはまるものをすべて選んでください。[いくつでも回答可]

1. 建物に被害があった

2. ライフライン(電気・水道等)に被害があった

3. 授業継続に支障があった

4. 実習継続に支障があった

5. 学生・教職員の登下校に影響・被害があった

6. その他

問28. で「1. ある」と回答された方にお聞きします。

問28 SQ3. 被災した時に、学生に対して支援の必要性はありましたか。[1つだけ回答]

1. あった

2. なかった

問28 SQ3. で「1. あった」と回答された方にお聞きします。

問28 SQ3-1. どのような支援が必要だったか当てはまるものをすべて選んでください。[いくつでも回答可]

1. 経済的支援

2. 学習教材等の物的支援

3. 心理的な支援

4. その他

問28. で「1. ある」と回答された方にお聞きします。

問28 SQ4. 被災したことにより教育継続が困難となった経験はありますか。[1つだけ回答]

1. ある

2. ない

問28 SQ4. で「1. ある」と回答された方にお聞きします。

問28 SQ4-1. 教育継続が困難となった要因について当てはまるものをすべて選んでください。[いくつでも回答可]

1. 講義室の確保

2. 教員の確保

3. 教材機器の確保

4. 演習・実習物品の確保

5. 授業回数の確保

6. 実習施設の確保

7. 実習計画の変更

8. 単位認定

9. その他

問28 SQ4で「1. ある」と回答された方にお聞きします。

問28 SQ4-2. 自大学だけで対応が困難だった課題はありましたか。〔1つだけ回答〕

1. ある →
2. ない

どのような課題が
あったかご記入ください

問28. で「1. ある」と回答された方にお聞きします。

問28 SQ5. 被災した時に他大学から支援を受けた経験はありますか。〔1つだけ回答〕

1. ある →
2. ない

どのような支援を
受けたかご記入ください

IX. JANPU「防災マニュアル指針」の活用についてお伺いします

◆ 未回答

問29. 貴学ではこれまで日本看護系大学協議会で作成した「防災マニュアル指針」をどの程度活用していますか。〔1つだけ回答〕

※「防災マニュアル指針」については、下記のページをご参照ください

<https://www.janpu.or.jp/earthquake/>

1. 全教職員の会議等で活用している
2. 防災関係会議の担当教職員のみで活用している
3. 教員個人のレベルで利用している
4. ほとんど活用していない
5. その他

問30. 貴学で「防災マニュアル指針2022」を活用する上で、課題があれば教えてください。〔自由記述〕

※「防災マニュアル指針2022」については、下記のページをご参照ください

<https://www.janpu.or.jp/wp/wp-content/uploads/2023/03/DisasterManual2022.pdf>

X. JANPUへの資料提供についてのお願い

大学の備えとして先駆的な取り組みや、地域貢献活動として地域の各組織と連携している活動等があり、その詳細についてお尋ねすることに対応可能である場合は、以下に活動の概要と連絡先をお書きください。

取組状況や活動の概要	
大学名	
お名前	
役職	
電話番号	
メールアドレス	

この度はお忙しい中、調査のご回答をいただきありがとうございました。
最後に、下記の「必須回答状況チェックリスト」をご確認いただき、「未回答」の設問がありましたら改めてご回答をいただきますようお願いいたします。すべて○になりましたら、こちらのファイルを保存してご提出ください。

※チェックリストは必須回答の設問のみを記載しております。

必須回答状況チェックリスト

設問	内容	回答状況
F1	回答者様について	未回答
F2	回答者様の職位	未回答
問1	キャンパスの規模	未回答
問2	学部構成	未回答
問4	ハザードマップでの確認	未回答
問7	防災マニュアルの整備	未回答
問8	BCPの策定	未回答
問11	学生の安否確認システムの導入	未回答
問16	災害時学生ボランティアの育成	未回答
問17	災害に備えての物品の備蓄	未回答
問18	学生への備蓄品準備の指導	未回答
問20	地域の指定避難所の指定	未回答
問27	他大学が被災した時に支援するための準備	未回答
問28	2017年以降の被災経験	未回答
問29	JANPUで作成した「防災マニュアル指針」の活用	未回答

設問へ移動

[F1へ](#)

[F2へ](#)

[問1へ](#)

[問2へ](#)

[問4へ](#)

[問7へ](#)

[問8へ](#)

[問11へ](#)

[問16へ](#)

[問17へ](#)

[問18へ](#)

[問20へ](#)

[問27へ](#)

[問28へ](#)

[問29へ](#)